

# 北海道浮魚ニュース

平成 25(2013)年度 10 号

2013 年 7 月 23 日

道総研 水産研究本部  
釧路水産試験場

ホームページ : <http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

## 第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

7 月 23 日に平成 25 年度第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報文が、水産庁より発表されました。詳細な予報文は下記のホームページに掲載されます。

※水産庁報道発表資料 URL : <http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/>

独立行政法人水産総合研究センターURL : <http://hnf.fra.affrc.go.jp/>

### 今後の見通し (2013 年 7~9 月)

対象魚種 : スルメイカ

予測海域 : 道東太平洋海域、  
津軽海峡~道南太平洋海域、  
常磐~三陸海域

対象漁業 : いか釣り、底びき網、定置網、まき網

対象魚群 : 冬季発生系群 (2013 年級群)

#### ● 道東太平洋海域 (いか釣り、底びき網)

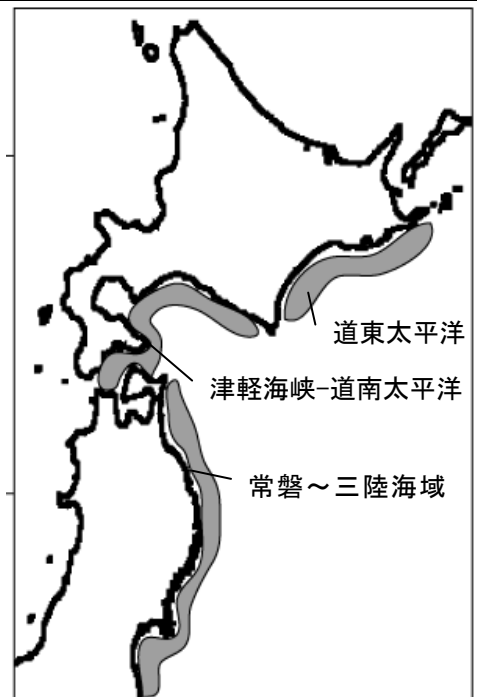
- ・ 来遊量 : 前年を下回る。
- ・ 漁期・漁場 : 漁場形成は前年より早い。
- ・ 魚体 : 前年並み。

#### ● 津軽海峡~道南太平洋海域 (いか釣り、定置網)

- ・ 来遊量 : 前年を下回る。
- ・ 漁期・漁場 : 津軽海峡周辺が主な漁場となる。
- ・ 魚体 : 前年より小さい。

#### ● 常磐~三陸海域 (いか釣り、底びき網、定置網、まき網)

- ・ 来遊量 : 前年を下回る。
- ・ 漁期・漁場 : 対象期間を通じて漁場となる。
- ・ 魚体 : 前年より小さい。



※ 2013 年 6 月までの漁況の経過、5 月下旬~6 月上旬に実施された新規加入量調査の結果、5 月下旬~6 月中旬に実施された漁場一斉調査の結果を主要な情報として、本予報対象期間である 7 月~9 月における来遊量を予測した結果、常磐~道東太平洋の北部太平洋海域における 7 月~9 月の来遊量は概ね「前年を下回る」と予測されました。スルメイカの大きさは、津軽海峡~道南太平洋海では水揚げ物のサイズ組成から「前年より小さい」、道東太平洋海域では調査の沖合域が前年並であったことから「前年並み」の予想です。

(釧路水産試験場 調査研究部, TEL:0154-23-6222, FAX:0154-23-6225)